



平成30年5月10日発行

緑小よんかけ

- 心をかける ○目をかける
- 手をかける ○声をかける



避難訓練を行いました！！

校長 棚澤 実

5月2日午前10時から、今年度1回目の避難訓練を行いました。今回は震度6強の地震が発生、その後、3階家庭科室から火災が発生したという想定でした。

児童のグラウンドへの移動は、全般的にすみやかでした。しかし、話し声や笑顔がありました。

避難訓練のキーワードは、「真剣」です。自分の命を守るために、行う訓練は、「真剣」そのものでなくては、なりません。

地震は、いつ、どこで起こるのかわかりません。

まして、震度6強という地震は、気象庁の震度の階級0～7までの10の階級のうち、2番目に強い揺れであります。気象庁から出されている下図のように、

- ・立ってられない
 - ・窓ガラスや壁が破損する
 - ・固定していない家具は移動し、倒れることが多い
- など

揺れに翻弄されて、動くこともできず、飛ばされることもある状況です。つまり、簡単に歩いたりすることができない状況であるのです。

このようなとき、人はどのような気持ちになるのでしょうか。大人でも、おそらく、「恐ろしい」「どうしよう」「助けて」という気持ちですが、本音ではないでしょうか。

そのような状況でも、避難できるということが大切なのは、言うまでもありませんね。


学校でも指導しますが、ご家庭においても、いざという時の行動について話題にしていきたいと考えます。

近年では、大雨や大雪による災害もあり、日常的に考えておくことが重要です。

学校では、今後、2回の避難訓練を行います。


訓練ではあるのですが、大切な自分の命、人の命を守るために、「真剣」に考え行動することが大切です！

6強




【震度6強】

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



耐震性が高い



耐震性が低い

気象庁

PTA総会，各部会，評議委員会終わる

5月1日（火）18時40分から，3階多目的室にて，PTA総会，各部会，評議委員会が行われました。

昨年度の事業報告や決算，監査，そして，今年度の事業計画と予算等についてご審議いただきました。

これをもって，新役員体制のもと，今年度の取組が本格的にスタートします。充実した話し合いから，充実した活動になると考えます。

お忙しい時にもかかわらず，たくさんの方にご出席いただきました。



大変ありがとうございました。

肌寒い中での遠足でしたが，元気で出発！（5月9日）

天気予報の最高気温が11度くらいということで，肌寒い中でしたが，予定通り春の遠足を行いました。

- ・1年生は，緑ヶ丘公園
- ・2年生は，帯広動物園
- ・3年生は，サケのふる里公園
- ・4年生は，帯広消防署（見学）・中央公園
- ・5年生は，西帯広公園
- ・6年生は，機関庫の川公園
- ・みどり学級は，桜公園とグリーンパーク

へ行きました。

遠足は，普段の学校生活を離れて，自然や公共物に触れたり，時には施設見学が加わったり，そして，体を鍛えることや決まりを守って学年・学級としてのまとまる力を付けたりするという目的で行われている学校行事です。それぞれの目的地で，寒さに負けず，楽しい声が響き渡り，笑顔で遊ぶ姿がたくさん見られました。



元気に出発！

楽しく英語の学習！

第2号で紹介しましたが，本校では，今年度外国語巡回指導教諭として南町中学校で英語を担当している野村香織先生に来ていただいております。これは，市の事業であり，全小学校を3年間で回るものです。1年間ではありますが，大変よい機会であり，子ども達も随所に英語で表現する場があり楽しく取り組んでいます。



担任の先生（右）と英会話中